

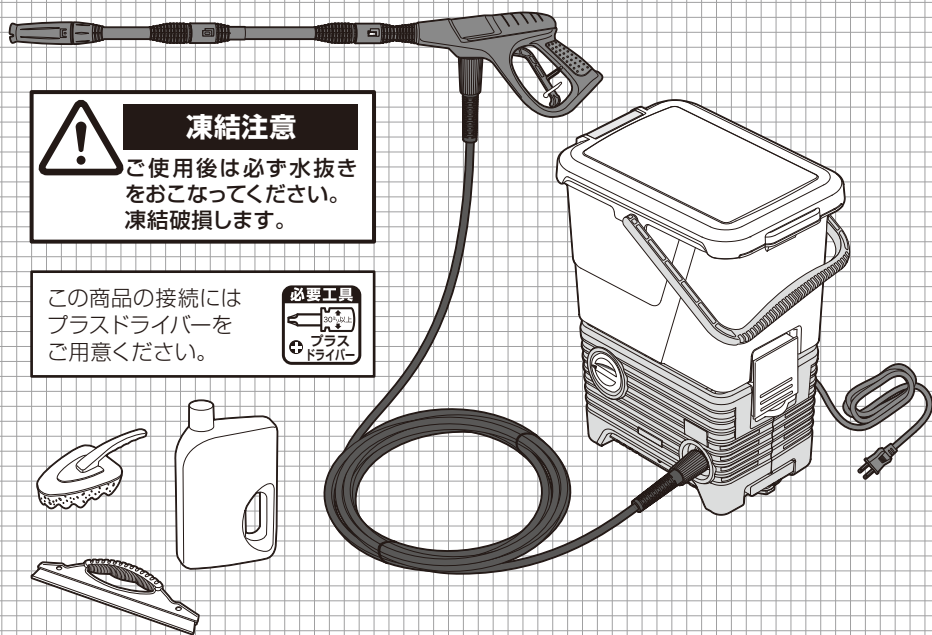


家庭用

タンク式高圧洗浄機 洗車セット

SBT-512NS

取扱説明書



凍結注意

ご使用後は必ず水抜き
をおこなってください。
凍結破損します。

この商品の接続には
プラスドライバーを
ご用意ください。



- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

目次

ページ

安全上のご注意	3
各部の名称	6
使い方(準備)	7
・ 本体にタンクを取り付ける	7
・ 本体ポンプに呼び水をする	9
・ ガン・高圧ホースを取り付ける	10
・ ガンに拡散可変ランスを取り付ける	11
・ ガンにターボランスを取り付ける	11
別売専用オプションパーツの取付方法について	12
使い方(タンク使用時)	13
・ 運転する	13
・ 中性洗剤を使用する	15
・ 付属品(洗車セット)を使用する	16
・ 終了する	17
使い方(水道直結使用時)	18
・ 水道に直結して連続運転する	18
お手入れの仕方	19
保管の仕方	20
・ 凍結防止の方法	20
故障かな?と思ったら	21
仕様	23
保証とアフターサービス	23
長期間のご使用についてお願い	23
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「強制」内容です。



警告



禁止

●修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない

発火したり、異常動作してケガをすることがあります。
修理はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

●本体に水をかけたり、雨中で使用しない

ショート・感電のおそれがあります。

●子どもに使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

感電・ケガのおそれがあります。

●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電やケガをする原因になります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、 たばねて通電したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●電源コードを高温部に近づけたり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、 加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●火気や暖房器具のそば、爆発物や可燃性のガスの近くで使用しない

火災・事故・ケガのおそれがあります。

●人やペットに使用しない

死亡・ケガのおそれがあります。

●水の圧力を確かめるため、噴射している水に手を当てることは絶対しない

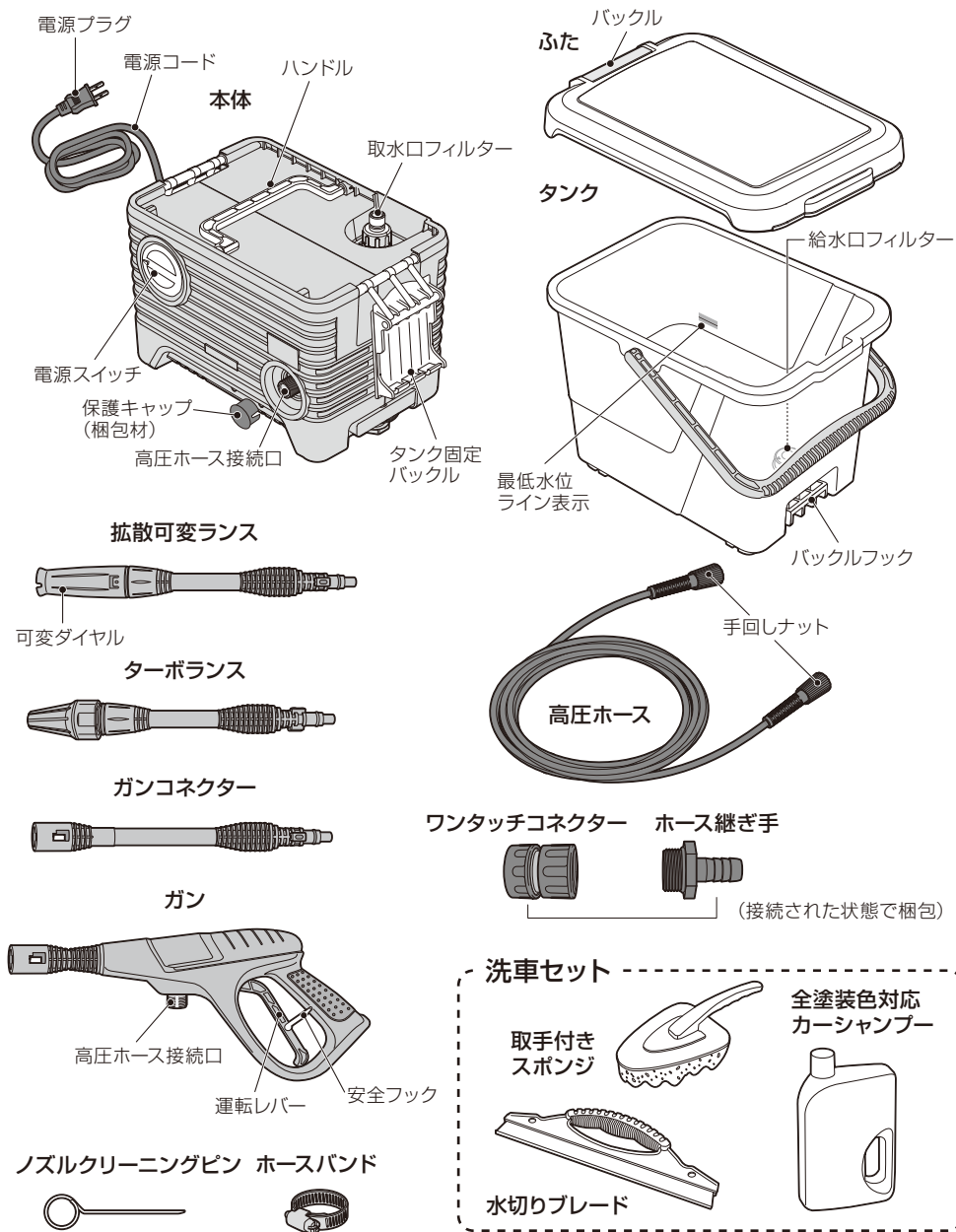
高圧水が噴射しているため、ケガの原因になります。

 禁止	●商用電源AC100V以外では使用しない ●自家用発電機などは使用しない コンセント部が異常発熱し、火災・感電の原因になります。
	●衣服または履物類の洗浄のために、ノズルを自分自身または他人に向けたくない 高圧水を噴射するため、ケガの原因になります。
	●中性以外の洗剤、クレンザー（みがき粉）等、塩素系カビ取り剤、アルカリ性の洗剤、強酸性の洗剤などを使用しない 重大な事故やケガの原因、対象物の損傷・破損の原因になります。
	●ガソリン、オイル、有機溶剤などの可燃性液体や有害液体、その他不適当な液体を使用しない 事故または故障の原因や、発火炎上するおそれがあります。
	●車の足まわりなどを洗浄するときは、グリス塗布部分やカバー部分に直接噴射しない グリスなどが流れ落ちたり、損傷や重大事故の原因となるおそれがあります。
	●使用中に製品に物を掛けたり、物を近くに置いたりしない 故障や破損の原因になります。
	●車を洗浄するときは、ノズル先端から30cm以上離し、接近しすぎない 接近しすぎると、ボディ・バンパー・タイヤなどを損傷し、塗装を傷めたり拡大被害の原因になるおそれがあります。損傷または表面が変色した場合は、直ちに専門家に点検を依頼し、安全を確認した上で使用してください。
 必ず実施	●電源プラグのほこりなどは定期的にとる プラグにほこりなどがたまることで絶縁不良となり、火災の原因となります。
	●電源プラグをコンセントに差し込む前に、電源スイッチがオフになっていることを確認する 電源プラグを差し込むと同時に電源が入り、ケガの原因になります。
	●使用後や移動するとき、停電のとき、点検・整備するとき、長時間離れるときは、必ず電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜く
	●コードリールを使用するときは、15A以上の規格品を単独で、完全に伸ばして使用する コードリールのコードを巻いたまま使用すると、発熱して電源プラグが融けるおそれがあります。
	●延長コードを使用するときは、15A仕様の規格品を使用する 規定アンペア以下の延長コードを使用した場合、発火の原因になります。必ず標準のコードより太いコードを長さ10m以内で使用し、それ以上は延長しないでください。
	●対象物に損傷が生じるおそれのある場合は、目立たないところで試してから使用する、ノズルから距離をおいて様子を見ながら洗浄するなど慎重に作業する
	●高圧ホースと本体および高圧ホースとガンの接続部分は、リングを確実に締めつける 確実に締まっていないと作業中に脱落し、高圧水が噴出し、ケガの原因になります。
	●噴射の方向に、人・動物・壊れやすいもの・通電している電気設備・機械本体などがないことを確認してから作業する ケガや破損、事故の原因になります。
	●車などに噴射したときは、残った水滴を確実に拭き取る 水滴を放置すると塗装を傷める場合があります。
	●発熱・発煙などの異常が発生した場合は、すみやかに使用を停止する
	●各接続部は安全のため確実に接続されていることを確認してから使用する 接続が不十分なまま使用すると、事故の原因になります。

注意

 禁止	●業務用として使用しない 本製品は一般家庭用です。業務用ではありません。 ●ガンのレバーを、ひもや針金などで固定して噴射しない とっさのときに噴射を停止できず、ケガの原因になります。 ●無理な姿勢で作業をしない 常に足元を安定させ、バランスを保つようにしてください。 ●壊れやすいものや不安定なものには使用しない 対物損傷のおそれがあります。 ●へこみやキズが目立つ塗装面には使用しない 塗装が剥離するおそれがあります。 ●50℃以上の水を使用しない ポンプが破損します。 ●凍結する場所に保管しない 故障や破損の原因になります。 ●溜め水や井戸水を使用しない 故障・破損するおそれがあります。上水道水のみ使用してください。 ●塩分濃度の高い水は使用しない ポンプなど機器内部が腐食します。
 必ず実施	●タンク内の水が「最低水位ライン」より下になる前に水を注ぎ足す そのまま使用し続けると故障の原因となります。 ●本機は水の掛からない水平で安定した場所に設置する 故障の原因になります。 ●ノズル交換時はガンの安全フックが必ずロックされていることを確認する ケガや破損のおそれがあります。 ●電源スイッチをオフにした後は、ガンのレバーを握り、圧力を抜く 圧力が残っていると、ガンから高圧の残水が噴射され、ケガの原因になります。 高圧ホースを本体から外すときは、ガンのレバーを握り、圧力を抜いてから外してください。 ノズルの噴射口が、人・動物・壊れやすいもの・通電している電気設備・機械本体などに向いていないことを確認してから圧力を抜いてください。 ●使用後は本体およびガン、ランスの水抜きを行う 内部に水が残ると故障の原因になります。 ●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む 感電・ショート・発火の原因になります。 ●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 電源コードが断線し、感電・ショート・発火の原因になります。

各部の名称



水道に直結してご使用の場合は、蛇口と本体を接続する水道ホースおよび蛇口を締め付けるホースバンドを別途ご用意ください。

※仕様変更により一部形状が図と一致しない場合があります。

使い方 (準備)

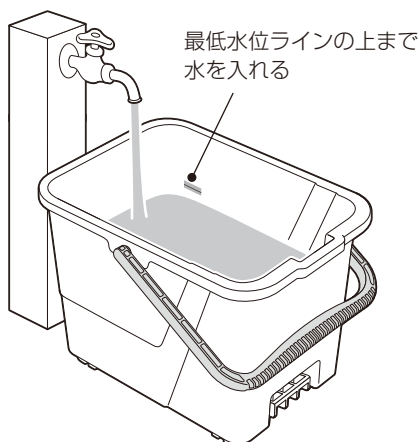
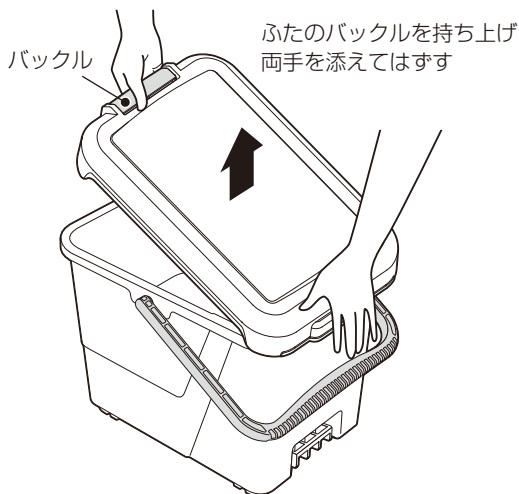


警告 ●給水前に電源プラグをコンセントにつながないでください。

本体にタンクを取り付ける

1 タンクに水を入れる

- ①タンクのふたのバックルを持ち上げ、両手を添えてふたを落とさないように上方向へはずします。
- ②タンク内部に収納物を入れていた場合は、取り出します。
- ③最低水位ラインを超えるまで水道水を入れます。



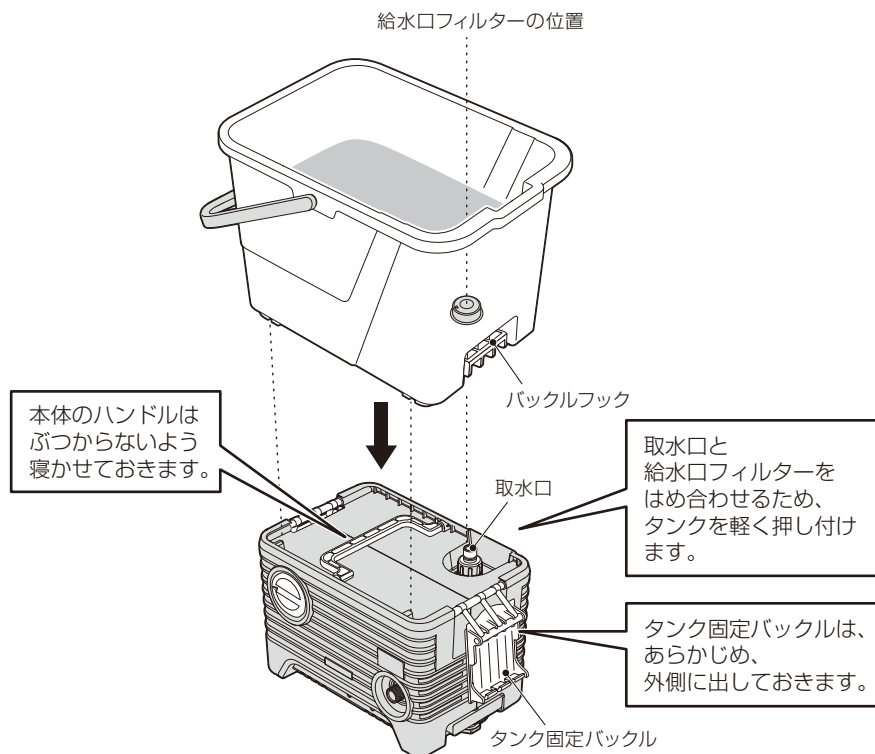
警告 ●水道水をお使いください。
溜め水や井戸水を使用しないでください。
また、特に塩分濃度の高い水は使用しないでください。
●中性以外の洗剤 (塩素系カビ取り剤、アルカリ性の洗剤、
強酸性の洗剤など)、クレンザー (みがき粉) などは
使用しないでください。

- タンク容量は23Lです。あふれてこぼさないようご注意ください。
- 中性洗剤をご利用できます。取扱説明書にしたがって希釈してお使いください。
(参照：15 ページ)

2 本体にタンクを取り付ける

本体の上にタンクをセットします。

本体の取水口とタンクの給水口フィルターの位置が合う向きに置きます。

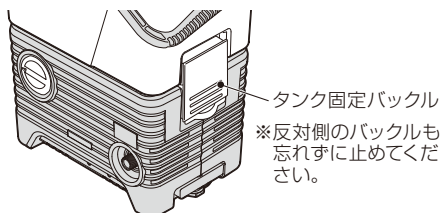


警告

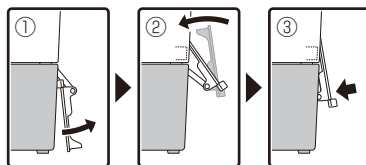
●本体に水をこぼさないようご注意ください。

本体に水がかかった場合は作業を中止し、乾いた布で水分を拭き取り、乾燥した場所に置いて十分に乾かしてください。

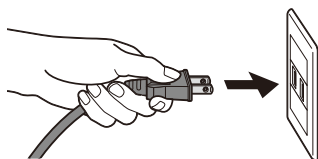
タンク固定バックル(2箇所)を止め、タンクを固定します。



タンク固定バックルの止め方



3 電源プラグをコンセントに差し込む



本体ポンプに呼び水をする

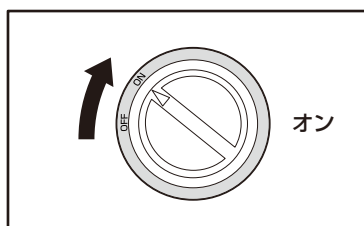
4 呼び水をする（ポンプに水を入れる）

スイッチを「OFF」から「ON」に回します。

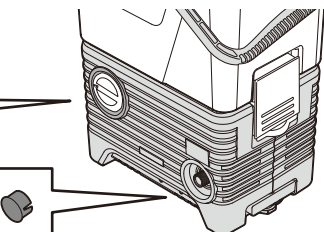


注意

- 必ず、高圧ホースを取り付ける前に作業してください。
- 水が出てくるまで時間がかかる場合があります。（1分から10分程度）



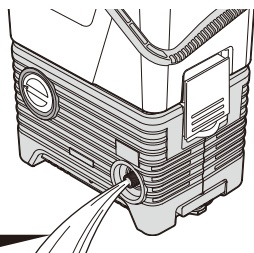
保護キャップは
引き抜いて外す



▼ しばらく待つ

ポンプが作動し、1 分から 10 分程度
待つと、タンクから本体内のポンプに
水が流れ、高圧ホース接続口から水が
出てきます。

高圧ホース接続口から水が出てくることを
確認してください。



接続口から水が出ます。

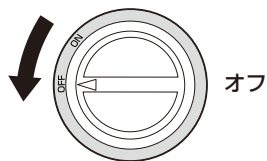


注意

- 呼び水は毎回使用前に必ず行ってください。
ポンプに水が入っていない状態では、タンクの水がポンプに
流れにくくなります。
- 以下の場合も必ず呼び水を行ってください。
 - ・ 冬の凍結破損防止のために水抜きをした場合
 - ・ 長期間、本製品を使用しなかった場合
 - ・ 電源スイッチを「ON」にしても水が出なかった場合

5 電源スイッチをオフにする

電源スイッチを「OFF」に回して停止します。

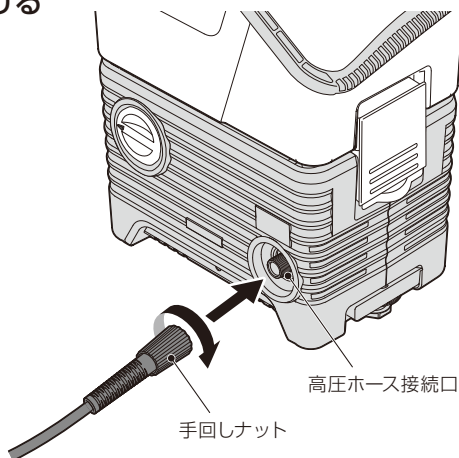


ガン・高圧ホースを取り付ける

6 本体に高圧ホースを取り付ける

本体の高圧ホース接続口に
高圧ホースを取り付けます。

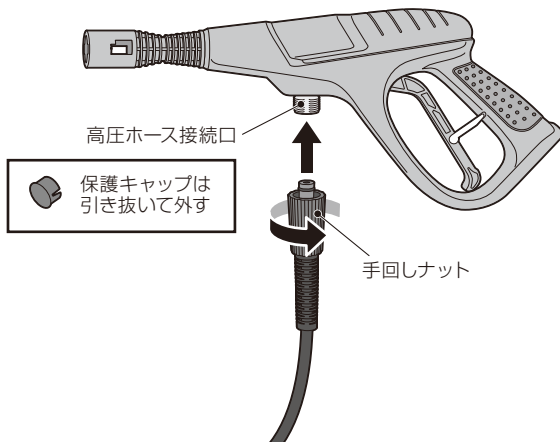
まっすぐに差し込み、
手回しナットを回して、
しっかり取り付けます。



7 ガンに高圧ホースを取り付ける

高圧ホースの反対側に
ガンを取り付けます。

まっすぐに差し込み、
手回しナットを回して、
しっかり取り付けます。



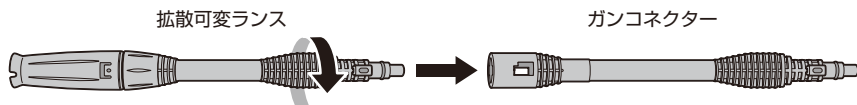
注意

●手回しナットはしっかりと確実に締め付けてください。
締め付けがゆるいと水漏れや圧力不足の原因になります。

ガンに拡散可変ランスを取り付ける

8 ガンコネクタと拡散可変ランスを組み立てる

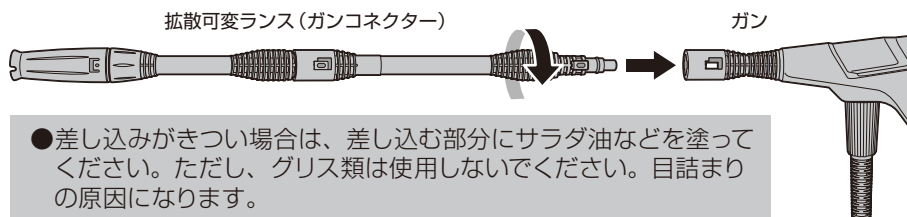
拡散可変ランスをランスコネクタに差し込み、矢印の方向に回して固定します。押しつけるようにしながら回してください。



- 拡散可変ランスは必ずガンコネクタに組み立ての後、ガンに取り付けてください。拡散可変ランスを直接ガンに取り付けることはできません。
- 差し込みがきつい場合は、差し込む部分にサラダ油などを塗ってください。ただし、グリス類は使用しないでください。目詰まりの原因になります。

9 ガンに拡散可変ランス (ガンコネクタ) を取り付ける

拡散可変ランスをガンに差し込み、矢印の方向に回して固定します。押しつけるようにしながら回してください。

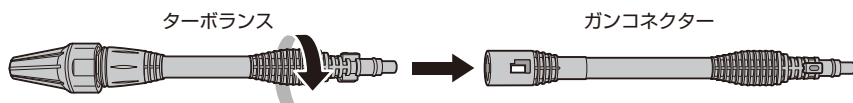


- 差し込みがきつい場合は、差し込む部分にサラダ油などを塗ってください。ただし、グリス類は使用しないでください。目詰まりの原因になります。

ガンにターボランスを取り付ける

10 ガンコネクタとターボランスを組み立てる

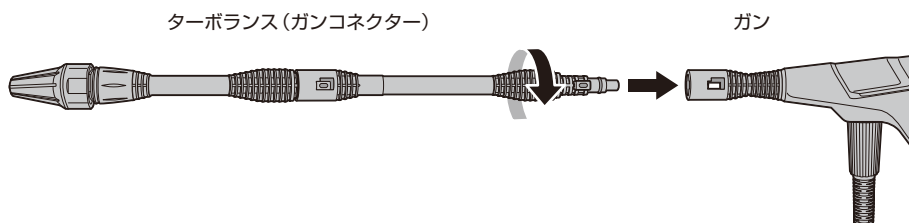
ターボランスをランスコネクタに差し込み、矢印の方向に回して固定します。押しつけるようにしながら回してください。



- ターボランスは必ずガンコネクタに組み立ての後、ガンに取り付けてください。ターボランスを直接ガンに取り付けることはできません。
- 差し込みがきつい場合は、差し込む部分にサラダ油などを塗ってください。ただし、グリス類は使用しないでください。目詰まりの原因になります。

11 ガンにターボランス (ガンコネクター) を取り付ける

ターボランスをガンに差し込み、矢印の方向に回して固定します。
押しつけるようにしながら回してください。



- 差し込みがきつい場合は、差し込む部分にサラダ油などを塗ってください。
ただし、グリス類は使用しないでください。目詰まりの原因になります。

別売専用オプションパーツの取付方法について

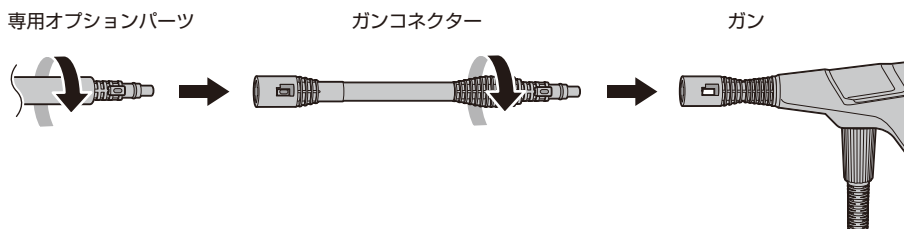
- 下記の別売専用オプションパーツは、付属のランスと同じように、ガンコネクターの先に取り付けてください。(ガンには直接取り付けられません。)

- ・ターボランス A (G07)
- ・フォームランス (FFR)
- ・アンダーボディランス (FAR)
- ・サンドブラストホース (FSH)
- ・パイプクリーナーホース (FPH)

(2017年6月現在)

■取り付け方

専用オプションパーツをガンコネクターに差し込み、矢印の方向に回して固定します。
押しつけるようにしながら回してください。



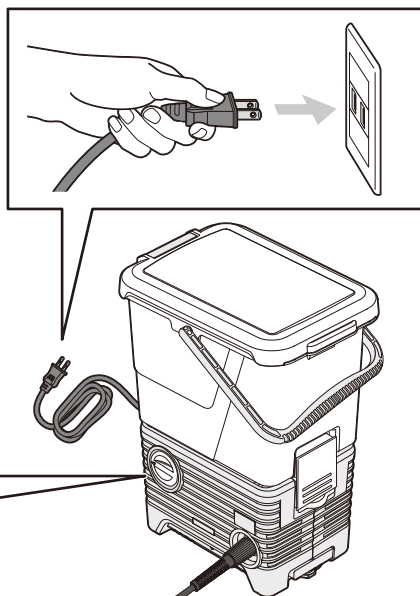
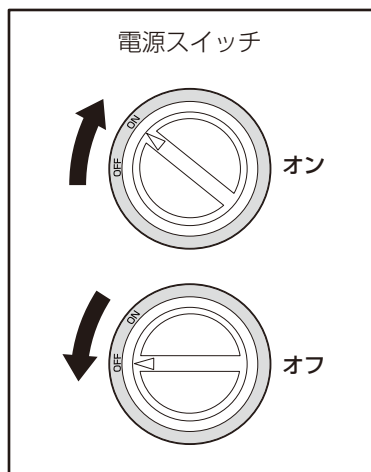
使い方 (タンク使用時)

警告

- 噴射の方向に下記などがないことを確認してから作業を進めてください。
高圧の水が噴射され危険です。
ケガ・破損・事故の原因になります。
 - ・ 人 ・ 動物 ・ 壊れやすいもの
 - ・ 通電している電気設備 ・ 機械本体
- ガンを両手でしっかり握り、安定した姿勢で作業してください。確実に保持していないと、ケガの原因になります。
- 高圧ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。

運転する

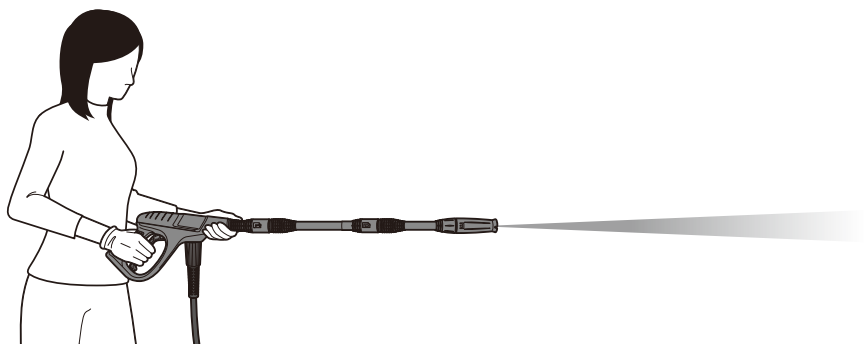
1 電源プラグをコンセントに差し込み、 電源スイッチをオンにする



注意

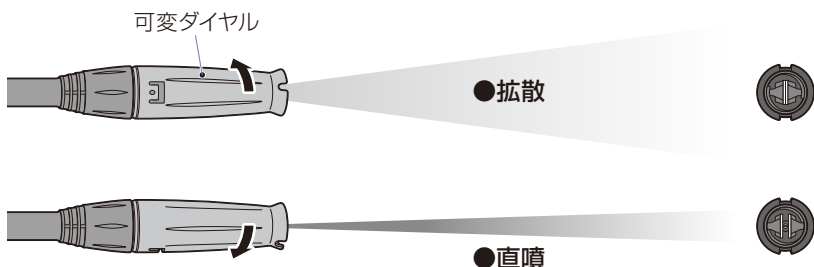
ガンのレバーを握りながら、電源プラグをコンセントに差し込んだり、電源スイッチを回したりしないでください。
タンク内の水が「最低水位ライン」より下になる前に水を注ぎ足してください。

2 ガンの安全フックを解除(→P.17)してから、ガンを両手でしっかり持ち、運転レバーを握る



■拡散可変ランスの使い方

拡散可変ランスは、先端の可変ダイヤルを回すことで、高圧水の噴出の形状を変えることができます。



注意

● 拡散から直噴に切り替える際は、最後まで可変ダイヤルをしっかり回してください。

■各ランスの用途

付属の拡散可変ランス、ターボランスのいずれかを用途に合わせて取り付けます。

拡散可変ランス		直噴、拡散(扇状の水流)の切り替えが可能で、家の壁、テラス、網戸などから、バイクや車などの洗浄まで幅広く使えます。
ターボランス		らせん状に水流を噴出して、一定の範囲を短時間で効果的に洗浄します。

中性洗剤を使用する

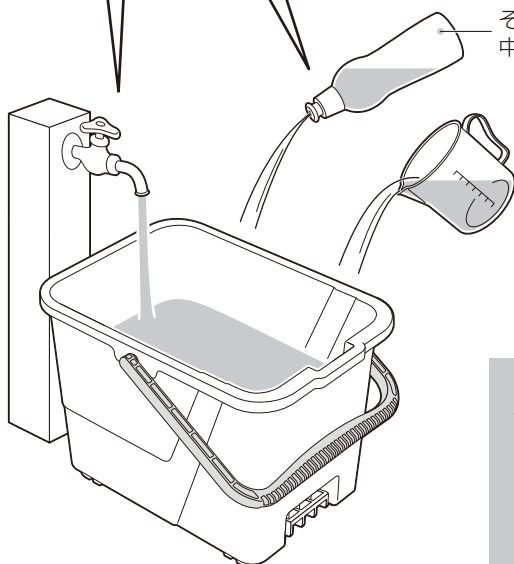
■ 中性洗剤の希釈

十分に水で希釈して使用します。

希釈の目安：10倍以上

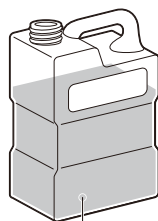
水道水：中性洗剤

9以上：1



そのまま使うタイプの
中性洗剤

指定された
通常の希釈



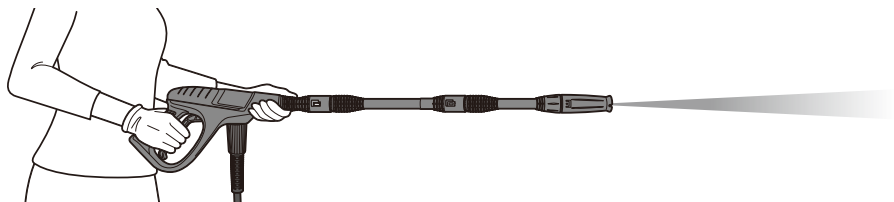
濃縮タイプの中性洗剤

! 注意

濃縮タイプの中性洗剤の場合は
洗剤の取扱説明書にしたがって
希釈した上で、さらに10倍以上
に希釈してご使用ください。

■ 中性洗剤の使用後

水を十分にとおして、機器内に残っている洗剤を取り除きます。
タンク1杯分以上の量の水を流してください。



! 注意

水をとおす処置をしないと、機器内に洗剤分が付着・残留し、
目詰まりをおこしたり、故障の原因になるおそれがあります。

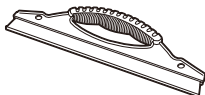
付属品（洗車セット）を使用する

取手付きスポンジ



下記カーシャンプーの使い方を参照して、なでるようにして洗車します。

水切りブレード



洗車の仕上げに、窓ガラスなどの水切りに使用します。

※ガラスや塗装面を傷つけるおそれがありますので、ブレードや車体に砂や鉄粉などが付着していないか確認して使用してください。

全塗装色対応 カーシャンプー



【タンクにカーシャンプー原液を入れ希釈して使用する場合】

①タンクに水道水を入れる

目安量: 約10L (右図のタンクのラインを目安に水を入れてください。)※50℃までの温水が使用できます。

②タンクにカーシャンプー原液を入れ水とよくかき混ぜる

目安量: 約100mL (キャップ約10杯分)

ワンポイント

タンクの洗剤水の中でガンを噴射すると、より泡立ちます。

※洗剤水が飛び散るおそれがありますので、ガンは必ず水の中で噴射してください。

③ボディ全体に素早く噴霧する

※拡散可変ランス（低圧・拡散）を使用してください。

④きれいなスポンジ等で泡立てながらボディ全体の汚れを落とす

⑤水道水でボディ全体の泡や汚れを洗い流す

※終了後、水を十分に通して、機器内に残っている洗剤を取り除きます。

タンク1杯分以上の量の水を流してください。



注意

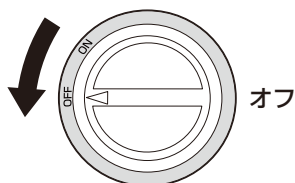
●最低水位ライン表示以下に残ったカーシャンプー希釈水は捨ててください。そのまま注ぎ足しをすると泡立ちます。

- カーシャンプーの使用方法・使用上の注意等の詳細は、ボトルに貼付されているラベルの記載内容をよくお読みください。
- 市販のカーシャンプーを使用する場合は、商品に記載されている希釈率で使用してください。

終了する

1 電源スイッチをオフにする

電源スイッチを「OFF」に回して停止します。



2 水が出なくなるまでガンの運転レバーを握り、水抜きする（10秒程度）

高圧ホースを取り外す前に、内部の水抜きをおこないます。



注意

●内部に水圧が残っていると高圧の残水が噴射され、ケガの原因になります。

3 ガンの安全フックをかける

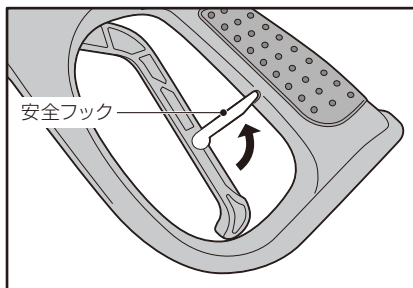
ガンの安全フックを起こして、ロック状態（運転レバーが動かない状態）にしておきます。

■安全フックの使い方

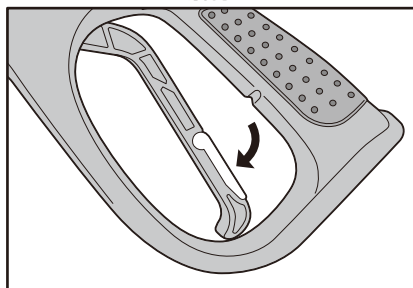
安全フックは図のように、指で押し込んでロックします。

解除するときも同様に指で戻します。

ロック



解除

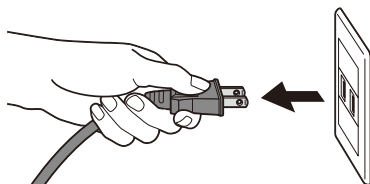


4 電源プラグをコンセントから抜く



注意

●電源プラグを抜くときは、コード部を引っ張らずに必ず電源プラグを持って行ってください。



使い方 (水道直結使用時)

水道に直結して連続運転する

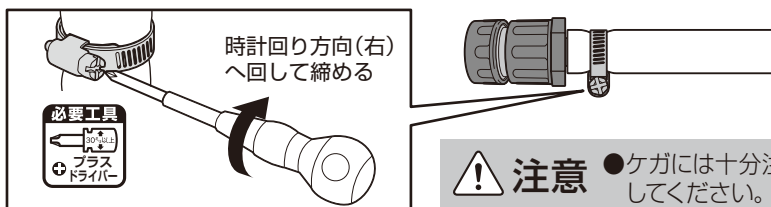
1 水道ホースにワンタッチコネクター (ホース継ぎ手付) を取り付ける

①水道ホースの先端にホースバンドを通し、ワンタッチコネクター (ホース継ぎ手付) を差し込みます。※水道ホースは市販のものをご用意ください。



注意 ● 適合しない水道ホースを使用した場合、水もれや部品の故障の原因になります。

②ホースバンドのねじをプラスドライバーで確実に締め付けます。



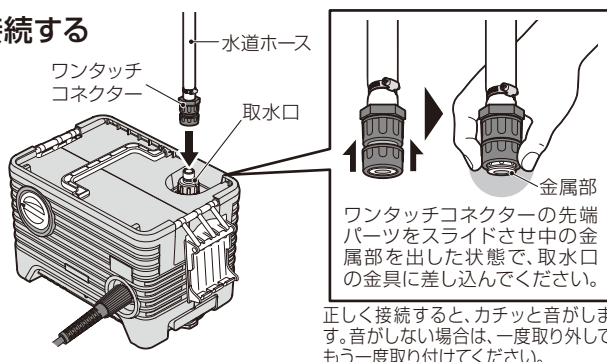
2 水道ホースを水道に取り付ける

水道ホースの反対側を水道蛇口に取り付け、ホースバンドで固定します。(水道ホースとホースバンドは、別途をご用意ください。)



3 水道ホースと本体を接続する

ワンタッチコネクターを本体の取水口に取り付けます。



4 水道蛇口を開き、水を流す

以下、13ページの使い方 (運転する) を参照して運転してください。

お手入れの仕方



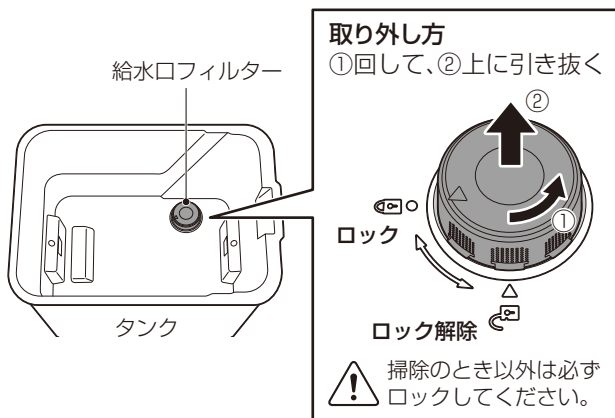
警告 ●お手入れの際は必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■給水口フィルター、取水口フィルター

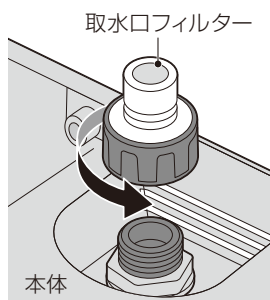
タンクの底にある給水口フィルターは、毎回取り外して掃除してください。

本体の取水口フィルターは、目視により異物による目詰まりしている場合には、取り外して目詰まりを除去してください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤で洗ってください。



目詰りしている場合には
取水口フィルターを回して
取り外し、掃除してくだ
さい。



■本体、タンク、ふた

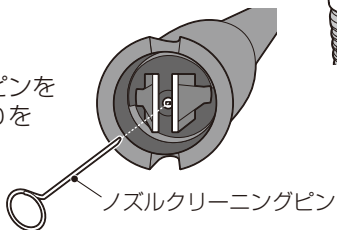
乾いた布で拭いてください。

汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を
含ませた布で汚れを取り除き、固くしぼった
布で拭き取ってください。



■ランス

付属のノズルクリーニングピンを
噴出口に差し込んで目詰まりを
取り除きます。



お願い

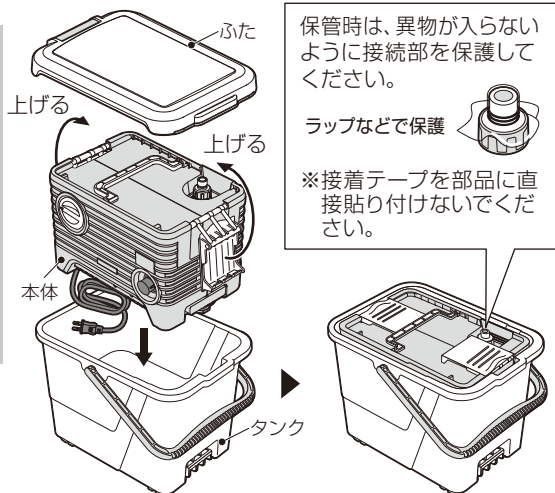
●ランスの噴出口の掃除はこまめにおこなってください。
放っておくと水道水に含まれているミネラルが固まって目詰まりします。
目詰りしたランスをそのままお使いになると故障の原因になります。

保管の仕方

本体はタンクの中に収納することができます。

注意

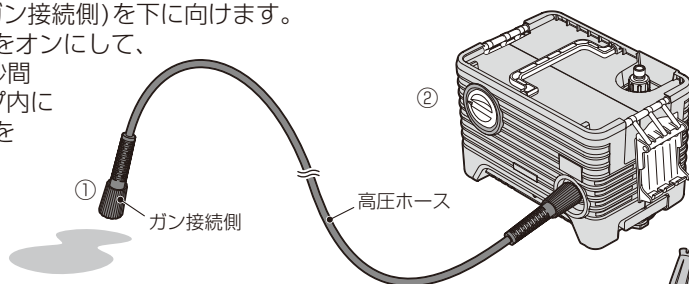
- 屋内の直射日光の当たらない、0℃以下にならない場所で保管してください。
- 保管の際は、本体はタンクの中に収納してください。本体にタンクを取り付けたまま保管すると、タンク底が変形することがあります。



凍結防止の方法

1 ガンから高圧ホースを取り外し、本体内の水を排出する

- ①高圧ホース(ガン接続側)を下に向けます。
- ②電源スイッチをオンにして、本体を約30秒間動かし、ポンプ内に残っている水を排出します。



注意

- 水の排出が不完全な状態で、屋外など凍結するような場所に放置した場合、ポンプが凍結し破損します。

2 ガンおよびランスに残っている水を排出する

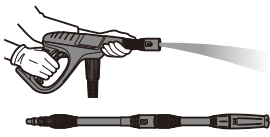
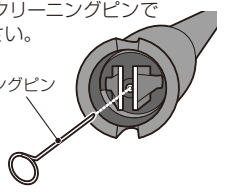
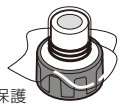
各パーツすべての水抜きを行ってください。

3 ホコリと湿気の少ない場所で保管する



故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
作動しない	●電源プラグがコンセントに接続されていない	●電源プラグをコンセントに接続してください。
	●電源スイッチがオンになっていない	●電源プラグをコンセントに接続して、電源スイッチをオンにしてください。
	●連続使用でモーターがオーバーヒートしている	●作業を30分以上中断して、本体温度を下げたから再度使用してください。
	●お湯を使用している	●水温が50℃以下であることを確認してください。
	●電源延長コードを使用して電圧が低下している	●延長コードは15A仕様のものを10m以内で使用してください。 ●延長コードを使用して動かない場合は、延長コードを使用しないでください。
ガンから水が出ない	●呼び水が十分に行われていない	●再度呼び水を数分間行ってください。(→P.9)
	●本体とタンクが正しく接続されていない	●本体とタンクを確認して、しっかり接続してください。
	●フィルターが目詰まりしている	●給水口フィルターまたは取水口フィルターを取り外して清掃してください。
	●ランスのノズルが異物で詰まっている ランスを外してガンだけで放水できるか確認する 	●付属のノズルクリーニングピンで清掃してください。 ノズルクリーニングピン 
	※ランスを外して水が出る場合は、ランスのノズルが詰まっています。	●保管時は、異物が入らないように接続部を保護してください。 ラップなどで保護 
水圧が低い または 水圧が一定でない (水の出方がおかしい モーター音がうる)	●タンクの水が少ない	●タンクに水を補給してください。
	●フィルターが目詰まりしている	●給水口フィルターまたは取水口フィルターを取り外して清掃してください。
	●ランスのノズルが異物で詰まっている	●付属のノズルクリーニングピンで清掃してください。
	●ポンプ内部に砂などの異物が詰まっている	●タンクの水に、砂などの異物が含まれていないか確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
水圧が低い または 水圧が一定でない (水の出方が おかしい モーター音が うる)	●ポンプ内に 空気が溜まっている (ガン接続後、水を流さないで 動作させると、内部に空気が 溜まることがあります)	●ランスを外した状態で放水して、内部に 溜まった空気を抜いてください。 (約30秒間) 
	●ガン、ランス、高圧ホースに 水漏れが発生している	●水漏れがないか確認してください。 接続部の水漏れの際は、ただしく接続 されているかを再度確認してください。 接続部に異物がはさまっている場合は、 異物を取り除き清掃してください。 破損している場合は、販売店または アイリスコールにご連絡ください。
	●本体 (ポンプ) に 水漏れが発生している	●販売店またはアイリスコールにご連絡 ください。ご自身での分解・修理は絶対 におやめください。
運転が突然止まる	●連続使用でモーターが オーバーヒートしている (本体が熱くなっている)	●作業を30分以上中断して、本体温度を 下げてください。 それでも改善しない場合は、販売店 またはアイリスコールにご連絡ください。
	●お湯を使用している	●水温が50℃以下であることを確認して ください。
レバーを 放しているのに ポンプが作動する	●高圧ホースから水漏れしている	●正しく接続してください。 ●高圧ホースが破損している場合は、 販売店またはアイリスコールに ご連絡ください。
	●本体 (ポンプ) に 水漏れが発生している	●販売店またはアイリスコールにご連絡 ください。ご自身での分解・修理は絶対 におやめください。
放水していないのに モーターが止まらない または モーターが動いたり 止まったりを繰り返す	●タンク内の水が「最低水位 ライン」より下になっている	●電源スイッチをオフにし、すみやかに 水を補給してください。
	●フィルターが詰まっている ●タンクと本体の接続部に異物 がはさまっている	●本体の取水口とタンクの給水口フィル ターに異物がはさまっていないか確認 してください。
本体から 高圧ホースが 外せない(きつい)	●高圧ホースに圧力が かかったままになっている	●電源スイッチをオフにし、電源プラグを 抜いた状態で、運転レバーをにぎって 圧力を開放してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または
アイリスコールにお問い合わせください。



警告

●ご自身での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

品番	SBT-512NS		
常用吐出圧力	約6.5MPa (拡散可変ランス使用時)	常用吐出水量	約220L/h (ターボランス使用時)
最大許容圧力	約8.5MPa	最大吐出水量	約280L/h
製品サイズ	幅405×奥行310×高さ約525mm (タンク取付時)		
製品質量	本体：約7.0kg 各パーツを含む質量：約9.0kg ※乾燥質量(水を含まず)		
バケツ容量	約23L	電源	AC100V 50/60Hz 共用
消費電力	1000W	絶縁方式	二重絶縁
主要材質	ポリプロピレン		
連続使用時間	約1時間 (タンク1杯あたり約7分)	電源コード長さ	3.0m

※常用吐出圧力：実際に使用している状態での圧力。製品全体の能力を示します。

※最大許容圧力：製品本体の最大圧力。製品本体の能力の限界を示します。

※本製品基本性能は週1～2回・1回あたり約1時間使用を想定して設計しております。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス 必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、保証書に記載されている期間です。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

長期間のご使用についてのお願い

長期間使用すると経年劣化による不具合や故障などがおこる可能性が高くなります。使用前に必ず点検をおこなうようお願いいたします。不具合がありましたら、すぐに使用を中止し、お買い求めの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

■次のような不具合のある場合は、すぐに使用を中止してください。

- | | |
|--|-------------------------------------|
| ☐ 電源を入れても動作しないことがある。 | ☐ 運転中に異音がする。 |
| ☐ 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 | ☐ 運転中に異臭がする。 |
| ☐ 電源コード、電源プラグ・接続プラグ、本体などが異常に熱くなる。 | ☐ その他の異常がある。 |

タンク式高圧洗浄機 洗車セット SBT-512NS

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間	お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品を除く	
お客様	お名前		※販売店	住所・店名
	ご住所 〒			
	電話 () -			電話 () -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥本書の提示がない場合
 - ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール (通話料無料)

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール (通話料無料)

0120-311-564

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料)

0800-888-2600

Web からの問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください